

【JPR】「デジタルロジスティクス推進協議会」を立ち上げ

～物流情報のデジタル化と標準化・企業間の連携を目指す～

日本パレットレンタル株式会社(代表取締役社長:加納 尚美、本社:東京都千代田区、以下JPR)は、2019年7月29日にサプライチェーン事業者各社と共に「デジタルロジスティクス推進協議会」を設立いたします。同協議会は、サプライチェーンの全体最適を実現し、社会への貢献を目的として、物流情報のデジタル化・標準化そして企業間の共同利用に向けた検討を行う会です。

記

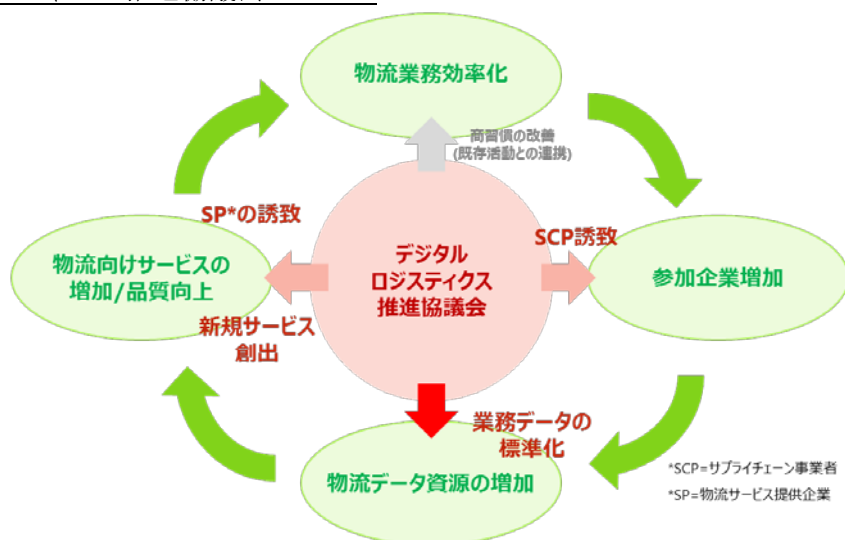
■ 背景

JPR はこれまでパレットの標準化・共同利用の促進を行い、一貫パレチゼーションを通じて物流業界の効率化・最適化に貢献してまいりました。また、パレットに関する帳票を電子化するという新たな取り組みも開始しております。

近年「物流危機」が叫ばれる中、JPR の持つ情報(年間 4500 万枚のパレット移動データ)を個社の利益のために使うのではなく、社会課題の解決に活用できないかと考えておりました。そのため、サプライチェーン事業者各社と協力して「物流の全体最適を促し続ける『心臓』になる」ような活動が行えないかと模索した結果、多くの企業様にご賛同いただいたことから上記をビジョンとして掲げ本協議会を皆さまと共に立ち上げることに致しました。

JPR は本協議会の事務局として、当社の持つ物流情報の利活用に加え、パレットの標準化・共同利用で培ったノウハウを最大限に生かし、社会へ貢献してまいります。

■ デジタルロジスティクス推進協議会ビジョン



以上

■ このニュースに関するお問合せ先

Tel: 03-6895-5200 / Fax: 03-6895-5201 / Mail: pr@jpr.co.jp / URL: <https://www.jpr.co.jp>

日本パレットレンタル株式会社 経営企画部 広報グループ